

旧村シリーズ 16

岩屋・森本

—村の生活、空港—

2025年1月18日(土) — 2月23日(日)

あれから30年

旧村シリーズ

平成7年（1995年）1月17日未明、阪神・淡路地域を襲った大きな揺れは、市域に深刻な被害をもたらしました。

市街地はすっかり復興しましたが、被災された方々の心に、震災の恐ろしさはいつまでも残っていることと思われまます。震災による被害の状況や、そこから生まれた防災意識を風化させないため、大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館と連携展示を行い、震災時に伊丹に在住していた作家・故田辺聖子さんの震災に関する手書き原稿などを展示します。

阪神・淡路大震災では、民家等に残されていた数多くの歴史資料が散逸するという事態を生みました。

旧伊丹市立博物館は震災後、地域の方々に協力していただきながら、民家等の歴史資料調査を進める「旧村調査」をスタートさせました。そして調査で得た成果を、この度の「旧村シリーズ」といった展示などを通して、市民のみなさまに広く周知しています。シリーズ16回目となる今回の展示では、猪名川左岸に位置する、岩屋地区・森本地区を取り上げます。

休館日 | 月曜日（祝日の場合開館、翌平日休館）
 開館時間 | 10:00-18:00（入館は17:30まで）
 会場 | 地下1階 展示室5
 観覧料 | 無料



I'M 市立伊丹ミュージアム
 Itami City Museum of Art, History and Culture

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2丁目5番20号

TEL.072-772-5959 (代表) <https://itami-im.jp/>

主催 | 市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体 / 伊丹市]

協力 | 大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館

交通案内

・阪急伊丹駅より徒歩北東へ約9分

・JR伊丹駅より徒歩北西へ約6分

・阪急バスの伊丹中央停留所より徒歩北へ約3分

※専用駐車場はありません。宮ノ前地下駐車場（有料）をご利用ください。